

建設RXコンソーシアム Exhibition2024
正会員・協力会員の枠を超えて、分科会・業種の枠を超えて、
「繋がって強くなる」を開催。

去る2024年11月27日（水）、28日（木）の二日間にわたり、東京・品川インターシティにおいて、建設RXコンソーシアム主催によるエキシビション「建設RXコンソーシアム Exhibition2024」を開催しました。



今回のテーマは、「正会員・協力会員の枠を超えて、分科会・業種の枠を超えて、『繋がって強くなる』」としました。普段は個別に活動を展開しており、なかなか全体では交流する機会の少ない会員同士が、情報交換を行える場として企画・開催。互いの開発成果を持ち寄り、実際に見て触れて体験し、新たな発見や気づきを得るとともに、幹事会社・正会員企業・協力会員企業の枠を超えてコミュニケーションを図ることで、技術開発に生かし、製品の普及活動をもっと活性化していこうという思いを込めました。

会場には、分科会活動の紹介ブース、会員企業ブースが多数出展し、ホワイエのステージでは、「RXコンソーシアムの“これまで”と“これから”」や「女性の参画で変わる建設業」と題したトークイベントを行ったほか、デモエリアでは、資材搬送ロボットや3D測量ドローンなど多数の開発ロボットが披露されました。

2日間の来場者数は、会員・一般来場者を含め約2,600人※。1日目に行われた会員向け懇親会では、歓談だけではなく、お互いの開発テーマや課題などについても意見が交わされました。

※AIカメラにより自動でカウント

開催概要

日時 : 2024年11月27日(水)～11月28日(木)
会場 : 品川インターシティホール
展示 : 74社+11分科会
来場者 : 27日(水)13:00～17:00 のべ1,108人
28日(水)10:00～17:00 のべ1,566人 計2,674人

ホワイエでは、コンソーシアムの生の声を発信



トークショー「RXコンソの“これまで”と“これから”」でコンソをマッチングアプリのように活用して欲しいと話す事務局・井上



女性技術者によるトークショー「女性の参画で変わる建設業」

デモエリアでは、実際にロボットが動く姿を間近で見学



市販ルーツ活用分科会のドローンWGによる3次元測量ドローンのデモ

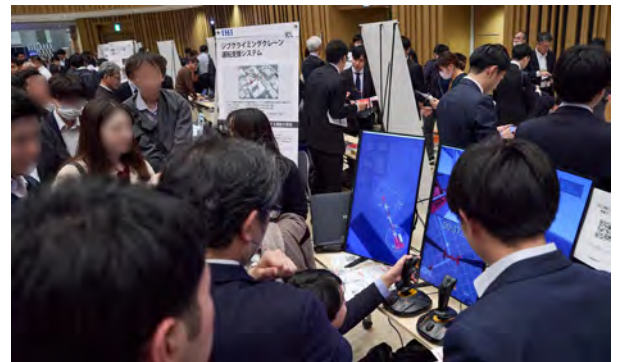


資材の自動搬送システム分科会による自動搬送ロボットデモ

分科会や協力会員が多数出展し、賑わいを見せたブースエリア



熱心に説明に耳を傾ける来場者の方々



【村上会長より】

会場では、開発者とゼネコンが活発に意見を交わす姿が印象的でした。この光景を目にして、これまで業界では本音での対話が不足していたのだと、改めて気付かされました。私たちゼネコン側も、歩みを止めることなく変革を進めていかなくてはなりません。そのためにも、会員の皆さんとより対話を深めることが必要不可欠です。共に頑張ってみましょう。